

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	リサイクル関連事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540194	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	再生資源物のリサイクル化を促進し、ごみの減量化を図る。 ごみ処理過程での火災や爆発事故を防止する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	1.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(社)福知山市シルバー人材センター、(福)ふくちやま福祉会、(福)みつみ福祉会、(株)アクアテック、日本容器包装リサイクル協会ほか												
事業概要 (箇条書き)	リサイクルプラザに搬入された資源ごみをリサイクル事業者の引き取り条件に適合させるための中間処理を行う業務を委託する。また、それに関する施設や作業用機械等の維持管理を行う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	396	消耗品、燃料代等										
	役務費	65	不法投棄ごみ処分等経費										
	委託料	82,591	リサイクル関連業務委託										
	使用料及び賃借料他	2,527	処理機械等リース料										
	負担金補助及び交付金	55	使用済み乾電池等処分経費										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	85,568	86,084	89,580	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
	小計(①～③)	85,568	86,084	89,580					
予算財源内訳	① 一般財源	58,388	59,447	63,819					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	27,180	26,637	25,761					
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	85,568	86,084	0	0				
	③ 執行額	84,470	85,634	0	0				
	④ 執行率	98.7%	99.5%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.49 / 0.00	0.29 / 0.00	0.29 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	3,920	2,320	2,320	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	88,390	87,954	2,320	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	空き缶	種類	物品売払収入	実績金額	10,382	決算付属資料	36	頁
		有償入札拠出金		雑入	5,243	48			
		金属くず		物品売払収入	961	36			

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標	
	リサイクル率	%	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	14.7 / 26	/	16	26
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標	
	リサイクル量(中間処理分)	t	2,541 / 2,346	2477 / 2298	2107 / 2254	/	2167	2254
	単位あたりコスト		27.6	34.1	40.6			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源ごみのリサイクル化を促進することは、市民のごみ分別意識を高め、埋立処分場の延命化につながるため、必要性が高い。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。</li> <li>活動実績は見込みを下回った。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	一般廃棄物処理基本計画で示しているリサイクル率の目標を達成するために、ごみの減量化及び分別排出の精度を高める啓発に努め、基本計画のリサイクル化施策の実行を促進させる必要がある。		
これまでの課題及び今後の方向性	資源ごみのリサイクル率を向上させていくために、ごみ分別排出の精度向上の啓発や、バイオマス燃料化等の取り組み等、効率的かつ適正な内容となるよう調査検討する。プラスチックごみの資源化については、今後、国から提示される廃プラ処理方針に基づき、方策を進める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	廃棄物処理施設等運転管理委託事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540172	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法、ダイオキシン特別措置法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	環境パーク内のごみ焼却施設及びリサイクルプラザ・埋立処分場水処理施設(環境パーク・梅原・大油子・三河)の適正な運転管理を実施することにより、搬入された可燃・不燃ごみ及び資源ごみ等の焼却処理、資源化及び減量化を行なうとともに、市民の衛生的かつ効率的な処理を行い、回収資源の還元による省資源化と廃棄物の減量及び埋立処分場の延命化を図る。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	1.9								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	株式会社ファノバ 福知山営業所												
事業概要 (箇条書き)	・焼却施設、リサイクルプラザ、水処理施設(環境パーク及び旧三町)の運転管理を委託し、業者のもっている専門的な知識を生かして、安定した維持管理を今後行う。 ・3か年の長期継続契約とすることで、経費節減効果もある。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	委託料	142,560	ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及び市内4か所の埋立処分場施設の運転、点検管理										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	148,665	142,560	145,002	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	148,665	142,560	145,002						
予算財源内訳	① 一般財源	39,974	36,638	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	108,691	105,922	145,002					
決算情報	① 流充用額	△ 4,082	0	0	0				
	② 配当予算	144,583	142,560	0	0				
	③ 執行額	139,175	142,560	0	0				
	④ 執行率	96.3%	100.0%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.05 / 0.00	0.05 / 0.00	0.05 / 0.00	0.05 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	400	400	400	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	139,575	142,960	400	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	71,280	決算付属資料	14	頁
		産業廃棄物手数料		衛生手数料	71,280		14	頁	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	/	協定値以下
	廃棄物処理量	t	22,708 / 25,020	24689 / 24620	23750 / 24584	/	24391
	単位あたりコスト		6.1	5.6	6.0		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であるため、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは適切な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで、施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアした。</li> <li>活動実績はごみ処理量としているが、計画量を下回った。</li> <li>有効な技術等を常に研究し、運転管理に係る技術力の向上を図った。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「廃棄物処理」が行なえた。ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ごみ収集運搬事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540171	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	昭和57年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市民1人当りのごみ排出量の削減を目指すため、市民から排出される家庭系廃棄物(可燃、不燃、容器包装プラスチック、資源ごみ、粗大ごみ等)の分別収集を確実にし、衛生的で快適な生活環境を確保する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	6.2								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	株式会社福知山クリーンセンターほか6者												
事業概要 (箇条書き)	安定的で円滑な収集運搬を確実にするため、適切な市民対応ができる信用・技術・経験を有する業者へ委託する。 ごみステーションの収集:可燃・不燃・容器包装プラ 4者、資源ごみ収集 3者 粗大ごみ等収集:2者												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	委託料	473,383	収集運搬委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	462,312	476,184		474,072		予算編成時記入 (3次公表時)		
	② 補正予算	0	0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0				
	前年度繰越	0	0		0				
	次年度繰越	0	0		0				
小計(①~③)	462,312	476,184		474,072					
予算財源内訳	① 一般財源	306,736	301,645		329,848				
	② 国支出金	0	0		0				
	③ 府支出金	0	0		0				
	④ 地方債	0	0		0				
	⑤ その他特財	155,576	174,539		144,224				
決算情報	① 流充用額	0	△ 49		0		0		
	② 配当予算	462,312	476,135		0		0		
	③ 執行額	462,309	473,383		0		0		
	④ 執行率	100.0%	99.4%						
人環工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.45 / 0.05	0.38 / 0.05		0.38 / 0.05		0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	3,725	3,165		3,165		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	466,034	476,548		3,165		0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	指定ごみ袋処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	88,218	決算付属資料	14	頁
		粗大ごみ収集手数料		衛生手数料		2,730		14	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	年間1人当たりごみ排出量	kg	154 / 146	156 / 141	152 / 138	/ 192.4	138
	分別不良によるごみ残し数	袋	15,533 / 7,800	16011 / 7000	20764 / 6200	/ 6200	6200
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	ごみ収集量	t	13,312 / 12,289	13332 / 11929	13484 / 11603	/ 13149	11603
	単位あたりコスト		34.4	34.7	35.1		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の処理は市町村の責務であり、生活環境の保全のために収集業務の必要性は高い。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>技能と経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。</li> <li>活動実績について、分別不良によるごみ残しが増加しているが、適切に分別して出してもらうための指導啓発であり、繰り返すことで効果が出るとともに、危険物の混入を防止する効果もある。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>一般廃棄物の減量化目標は達成できていないが、分別収集を実施し、衛生的で快適な生活環境は確保しており、目的は果している。市外からの転入者も一定数あるので、分別不良のごみは必ず出てくるが、その都度、張り紙をして残すことにより、次回から適切に分別して出してもらうよう指導啓発を行っている。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>分別不良により回収せずに残すごみが多数あるが、繰り返し張り紙を行うことにより分別の徹底を促していく。特にライターやスプレー缶等によるパッカー車の火災事故を防止するため、継続して分別啓発を推進していく。 また、ごみ排出量の削減についても、新しい生活様式へとシフトしていくなか、3R(特にリデュース、リユース)を呼びかけるなど、啓発していきたい。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入 (3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: _____) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: _____)

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	指定ごみ袋作製事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540165	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	有料指定ごみ袋の導入(家庭系一般廃棄物の有料化)により、費用負担を軽減しようとするインセンティブが生まれ、ごみの排出量の抑制やリサイクルの促進が期待できる。ごみの減量により、焼却施設や埋立処分場の負荷を減少させることで、延命化を図ることが可能となり、財政負担の軽減につながる。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.5								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	作製:ミヤゲン(R2)、販売:福大商事ほか8者												
事業概要 (箇条書き)	家庭ごみの排出抑制と再資源化の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革のため、有料指定ごみ袋による分別収集を実施し、また、指定ごみ袋を身近な店舗等で購入できるよう、卸売・小売業者に販売を委託し、交付実績に応じて手数料を支払う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	16,553	指定ごみ袋作製										
	役務費	23,243	処理手数料										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	47,095	42,274	42,274	42,420	予算編成時記入 (3次公表時)		
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①~③)	47,095	42,274	42,274	42,420				
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	180			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	47,095	42,274	42,274	42,240			
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0	0		
	② 配当予算	47,095	42,274	42,274	0	0		
	③ 執行額	44,411	39,796	39,796	0	0		
	④ 執行率	94.3%	94.1%	94.1%				
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.23 / 0.22	0.23 / 0.22	0.23 / 0.22	0.23 / 0.22	0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	2,390	2,390	2,390	2,390	0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	46,801	42,186	42,186	2,390	0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	指定ごみ袋処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	39,756	14	頁
		指定ごみ袋広告収入		雑入		40	決算付属資料	44

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
		年間1人当たりごみ排出量	kg	154/ 146	156 / 141	152 / 138	/ 192.4
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	ごみ収集量(可燃・不燃・プラ)	t	11,820 / 11,108	11879 / 10783	12056 / 10487	/ 11695	10487
	単位あたりコスト		3.9	3.7	3.3		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・一般廃棄物の処理は市町村の責務であり、生活環境の保全のために収集業務の必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・技能と経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。</li> <li>・ごみステーションに出されるごみの量が増加しているが、見合った量のごみ袋は作製され、確保されている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	一般廃棄物の減量化目標は達成できなかったが、排出量に応じた負担の公平性は確保できている。		
これまでの課題及び今後の方向性	緊急事態宣言等により、一時的にごみの収集量が増加している。新しい生活様式へとシフトしていくなか、ごみ排出量の削減のため、3R(特にリデュース、リユース)を呼びかけるほか、ごみ袋の素材等についても、持続可能な社会に寄与するものを検討していきたい。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--



# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	リサイクルプラザ修繕事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540155	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業												

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市民の生活から日常的に排出される廃棄物の再資源化を行なう上で、経年劣化に伴う性能低下が著しいリサイクルプラザの各機械設備部品を計画的に整備することで、リサイクルを適正に行っていく。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.5								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(株)ファノバ福知山営業所、鎌長製衡(株)大阪支店、福知山環境事業協同組合、荒河電気設備管理事務所												
事業概要 (箇条書き)	・容器包装プラスチック他の資源ごみの中間処理を行い、循環型社会の市民への啓蒙を行った。 ・法に則した資源ごみの完全な処理は、市民の快適な衛生生活を提供することとなる。 ・住民サービスの充実を図るため、機器の運転・維持管理を計上し施設の整備を行った。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	21,636	リサイクルプラザ機械、電気設備修繕										
	委託料	1,235	環境パーク高圧受変電設備変圧器劣化診断業務、埋立処分場不燃ごみ破碎業務										
	工事請負費	10,473	リサイクルプラザ棟空調設備更新工事										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	41,959	46,077	95,947	予算編成時記入 (3次公表時)			
	② 補正予算	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0				
小計(①～③)	41,959	46,077	95,947					
予算財源内訳	① 一般財源	3,959	14,277	32,247				
	② 国支出金	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0				
	④ 地方債	38,000	31,800	63,700				
	⑤ その他特財	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0			
	② 配当予算	41,959	46,077	0	0			
	③ 執行額	36,250	33,344	0	0			
	④ 執行率	86.4%	72.4%					
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.32 / 0.00	0.32 / 0.00	0.32 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00	0.00	0.00
	② 概算人件費	2,560	2,560	2,560	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	38,810	35,904	2,560	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物処理事業債	種類	衛生債	実績金額	23,200	52	頁
		下水道(灰・し)処理手数料		衛生手数料	4,700	14		
		市庁内ごみ手数料		衛生手数料	4,812	14		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	搬入廃棄物の分別処理		完全処理	完全処理 / 完全処理	完全処理 / 完全処理	/ 完全処理	完全処理
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	リサイクルプラザ処理量	t	4,154/ 3,418	3854 / 3467	4105 / 3848	/ 3150	完全処理
	単位あたりコスト		8.8	9.4	8.1		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であるため、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは適切な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアし、搬入廃棄物の完全処理を行った。</li> <li>活動実績はリサイクルプラザ処理量としているが、計画量を上回った。</li> <li>有効な技術等を常に研究をした。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生するリサイクルごみの安定かつ適正な分別処理が行なえた。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	環境パーク運転・維持管理事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540154	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業、リサイクルプラザ修繕事業												

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市民の生活から日常的に排出される廃棄物の処理を行なう上で、施設を良好な状態で維持しなければ、排出されるごみを適切に処理できない。このため、環境パークの施設を安全に保てるよう維持管理に努め市民生活の安全安心を図る。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	3.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(株)福知山クリーンセンター、福知山環境事業協同組合 他												
事業概要 (箇条書き)	・平成12年度より燃やすごみを処理するために、現在のごみ焼却施設の稼働を初め、またリサイクルプラザは平成15年度より稼働を始め、「福知山市環境パーク」として約20年が経過している。 ・ごみ処理は、市民生活に密着したライフラインの一部であり、法に則した燃やすごみの完全な処理が、市民の快適な衛生生活を提供することとなる。住民サービスの充実を図るため、機器の運転・維持管理に必要な施設の整備を行った。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬	1,260	臨時職員報酬										
	需用費	113,645	ごみ焼却施設薬品他消耗品費、ごみ焼却施設灯油代他燃料費、環境パーク電気代、施設修繕										
	役務費	2,218	設備法定点検手数料、公用車車検手数料、公用車損害共済分担金										
	委託料	99,907	環境パーク施設維持管理業務委託ほか										
	使用料及び賃借料ほか	1,076	複写機使用料、車両リース料ほか										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	209,551	215,606	237,173	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	209,551	215,606	237,173						
予算財源内訳	① 一般財源	80,521	58,349	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	2,160	2,035	2,035					
	④ 地方債	0	0	5,700					
	⑤ その他特財	126,870	155,222	229,438					
決算情報	① 流充用額	4,046	4,757	0	0				
	② 配当予算	213,597	220,363	0	0				
	③ 執行額	211,943	218,106	0	0				
	④ 執行率	99.2%	99.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	3.00 / 2.90	1.98 / 2.90	1.98 / 2.90	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	31,250	23,090	23,090	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	243,193	241,196	23,090	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	環境パーク使用料	種類	清掃使用料	実績金額	980	決算付属資料	10	頁
		一般廃棄物手数料		清掃手数料		67,875		14	
		産業廃棄物手数料		清掃手数料		106,663		14	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下
	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	廃棄物処理量(焼却、リサイクルプラザ)	t	22,708 / 25,020	24689 / 24620	23750 / 24584	24391	完全処理
	単位あたりコスト		9.4	8.6	9.2		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であるため、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアした。</li> <li>活動実績はごみ処理量としているが、計画量を下回った。</li> <li>有効な技術等を常に研究し、運転管理に係る技術力の向上を図った。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「廃棄物処理」が行なえた。ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	第4期埋立処分場整備事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540148	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和11年度	関連計画名	一般廃棄物処理基本計画、福知山市循環型社会形成推進地域計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	既設埋立処分場が約10年後には全て埋立が完了するため、第1期・第2期埋立処分場隣接に第4期埋立処分場の整備を行う。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	キタイ設計(株)京都支社												
事業概要 (箇条書き)	・第1期・第2期埋立処分場隣接地に、第4期埋立処分場の整備を行うための基本設計を実施した。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	旅費	14	京都府出張										
	委託料	385	電子計算機保守管理業務										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	0	61,817	40,385	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	△ 61,432	61,432					
	前年度繰越	0	0	61,432					
	次年度繰越	0	△ 61,432	0					
小計(①～③)	0	385	101,817						
予算財源内訳	① 一般財源	0	385	51,004					
	② 国支出金	0	0	26,813					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	24,000					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	14	0	0				
	② 配当予算	0	399	0	0				
	③ 執行額	0	399	0	0				
	④ 執行率	0.0%	100.0%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.00 / 0.00	0.28 / 0.00	0.28 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	0	2,240	2,240	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	2,639	2,240	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	埋立量確保	m <sup>3</sup>	0	0 / 0	0 / 0	0	20万m <sup>3</sup>
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	工事等請負契約率	%	0	0 / 0	1 / 1	2	100
	単位あたりコスト		0.0	0.0	399.0		
	単位あたりコスト			/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の処理は市の責務であり、最終処分場の確保の必要性は高く、整備に向けて基本設計を行った。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該処分場用地は確保されており、有効に利用することで新たな処分場用地の確保に係るコスト削減を図る基本設計とした。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標、活動目標については各年度の予定事業を実施し、段階的に埋立処分場の整備を行い、埋立量の確保を図ることとした。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	第4期埋立処分場の整備を行うため、基本設計及び環境影響評価調査を行った。		
これまでの課題及び今後の方向性	第1期・第2期埋立処分場の嵩上整備を実施し、埋立処分場の残余量を確保しながら事業を進める必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	水処理施設運転・維持管理事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540142	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業												

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	福知山市環境パーク及び三和町・夜久野町・大江町の最終処分場から流れ込む浸出水を適正に処理するための水処理施設をそれぞれ設置している。その施設で処理された浸出水は、放流水として河川放流をするが、その放流水質は、法令の排出基準及び環境保全協定に定められた基準を遵守しなければならない。そのため、水処理施設の機械・電気設備を計画的な整備修繕を行うとともに、水処理施設の適正かつ安定した稼働と適切な施設管理を図ることを目的とする。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.5								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(社)福知山市シルバー人材センター、(株)アクアテック 他												
事業概要 (箇条書き)	・不燃物埋立処分場から排出される汚水(浸出水)を、公共水域基準及び公害防止協定値以下まで処理するため浸出水処理施設の安定かつ確実な稼働の維持管理を行った。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	16,113	施設薬品代、施設消耗品購入、光熱水費、施設修繕費										
	役務費	277	通信費、法定点検手数料										
	委託料	16,053	施設運転維持管理業務										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	39,086	35,646	86,233	予算編成時記入 (3次公表時)			
	② 補正予算	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0				
小計(①～③)	39,086	35,646	86,233					
予算財源内訳	① 一般財源	16,780	9,334	0				
	② 国支出金	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	34,500				
	⑤ その他特財	22,306	26,312	51,733				
決算情報	① 流充用額	0	△ 63	0	0			
	② 配当予算	39,086	35,583	0	0			
	③ 執行額	37,880	32,443	0	0			
	④ 執行率	96.9%	91.2%					
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.21 / 0.00	0.32 / 0.00	0.32 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	1,680	2,560	2,560	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	39,560	35,003	2,560	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	下水道(灰・しき)処理手数料	種類	清掃手数料	実績金額	5,005	14	頁
		市庁内ごみ手数料		清掃手数料	11,033	14		
		市庁外ごみ手数料		清掃手数料	2,254	14		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下
			/	/	/	/	
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	放流量	t	77,127 / 120,450	80926 / 120450	51682 / 120450	/ 120450	120450
	単位あたりコスト		0.6	0.5	0.6		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。</li> <li>活動実績は水処理施設の処理能力に対しての放流量としていたが、下回っている。</li> <li>有効な技術等を常に研究した。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理は必要である。施設の適正管理を行うことにより公害防止協定の排水基準を守るうえで有効である。水処理施設放流水の排出基準及び公害防止協定基準を順守できた。		
これまでの課題及び今後の方向性	今後も排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理を行なう必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--



# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山市一般廃棄物処理基本計画策定事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	5401140	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条に基づき一般廃棄物処理基本計画を策定。												
対象者	全市民					対象者数	77,122		単位あたりコスト	0.1			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(キタイ設計株式会社京都支社)												
事業概要 (箇条書き)	・福知山市一般廃棄物処理基本計画作成業務を委託。 ・福知山市一般廃棄物処理基本計画検討(諮問・答申)のため、福知山市環境審議会を開催。 ・パブリックコメントの実施。 ・福知山市議会への上程。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬	152	環境審議会委員報酬										
	旅費	44	出張旅費										
	委託料	3,622	計画作成業務委託料										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	0	4,385	1,200	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
	小計(①～③)	0	4,385	1,200					
予算財源内訳	① 一般財源	0	4,385	1,200					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	△ 223	0	0				
	② 配当予算	0	4,162	0	0				
	③ 執行額	0	3,818	0	0				
	④ 執行率	0.0%	91.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.00 / 0.00	0.41 / 0.00	0.41 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	0	3,280	3,280	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	7,098	3,280	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	計画策定進捗率	%		/	100 / 100	/	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	審議会開催	回	/	3 / 3	/		3
	単位あたりコスト				1272.7		
	印刷製本	回	/	/	/	1	1
単位あたりコスト							

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により市町村に義務づけられたものである。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	コスト削減や効率化を図るため、業務委託により実施している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	府内市町村・一部組合に対し、廃棄物施策に関するアンケートを実施し、先行事例の把握、本市との比較を行い、計画策定に生かしている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	令和3年3月に計画策定を完了した。		
これまでの課題及び今後の方向性	令和3年度は計画の製本を行う。 計画に基づいて、本市の廃棄物行政を進めて行く。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>市として必要な計画であり今後計画に沿った事業の実施と実施後の検証を確実に行う必要がある。</li> <li>施策の展開において、市民、事業者の理解・協力が不可欠なため、計画・施策への理解・協力を得られる取組が求められる。</li> </ul>
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		<p style="text-align: center;">予算編成に記入 (3次公表時)</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ごみ焼却施設修繕事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540138	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法、ダイオキシン特別措置法												
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	平成12年度から稼働している焼却施設の各機械施設及び電気設備を計画的に改修、整備することで、法令及び公害防止協定の遵守するとともに、施設の延命化を図り廃棄物の適正処理を行う。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	1.0								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)関西支店、東洋ホイスト(株)大阪支店、(株)ニチゾウテック福知山事業所												
事業概要 (箇条書き)	・福知山市内からの燃やすごみを、法令及び公害防止協定を遵守し、適正かつ安全に焼却処理を行った。 ・市民サービスの充実に図るため、ごみ焼却施設の設備の維持修繕を行った。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	73,337	施設消耗品購入、焼却施設修繕										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	75,500	85,390	136,253	予算編成時記入 (3次公表時)					
	② 補正予算	20,000	0	0						
	③ 繰越予算	0	0	0						
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0	0						
小計(①～③)	95,500	85,390	136,253							
予算財源内訳	① 一般財源	9,700	21,990	37,653						
	② 国支出金	0	0	0						
	③ 府支出金	0	0	0						
	④ 地方債	85,800	63,400	98,600						
	⑤ その他特財	0	0	0						
決算情報	① 流充用額	0	△ 5,157	0	0					
	② 配当予算	95,500	80,233	0	0					
	③ 執行額	94,830	73,337	0	0					
	④ 執行率	99.3%	91.4%							
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.49 / 0.00	0.52 / 0.00	0.52 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	3,920	4,160	4,160	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	98,750	77,497	4,160	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物処理債	種類	衛生債	実績金額	54,300	決算付属資料	52	頁	
		下水道(灰・しさ)処理手数料		清掃手数料	12,500		14			
		市庁内ごみ手数料		清掃手数料	6,537		14			

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下
	ごみ焼却量	t	18,554/ 15,289	17586 / 14204	17780 / 17577	17325	12644
	単位あたりコスト		2.9	5.4	4.1		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。</li> <li>活動実績はごみ焼却量としているが計画値を上回った。</li> <li>有効な技術等を常に研究した。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「ごみ焼却」が行なえた。ごみの焼却処理に発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	ごみ焼却を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	3R(スリーアール)推進事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540131	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	家具等の修理再生品の販売及びリサイクル体験教室を通じて、3R(スリーアール)のリデュース(ごみを減らす)・リユース(くり返し使う)・リサイクル(資源として再生利用する)に対する市民の意識向上を図り、多くの市民が3Rに取り組むことで、循環型社会形成の意識が向上した社会を実現する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター・エコ美遊												
事業概要 (箇条書き)	1 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を、修理再生し、リサイクルプラザで展示販売する。 ①展示販売品 ②修理再生家具の販売 ③衣類などの無償譲渡 2 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を活用し、リサイクルプラザ2階の体験コーナーで、3Rの重要性について学習後、実際にガラス細工や布リフォームなどを体験してもらい、家庭や地域などで学んだ技術を活用してもらう。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	705	光熱水費、資材										
	役務費	5	保険料										
	委託料	2,321	体験教室・リユースショップ運営委託、家具修理再生委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	2,560	4,114	2,567	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
	小計(①~③)	2,560	4,114	2,567					
予算財源内訳	① 一般財源	844	2,449	907					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	1,280	1,262	1,308					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	436	403	352					
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	2,560	4,114	0	0				
	③ 執行額	2,526	3,031	0	0				
	④ 執行率	98.7%	73.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.10 / 0.30	0.14 / 0.30	0.14 / 0.30	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,550	1,870	1,870	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,076	4,901	1,870	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	3R推進事業(きょうと地域連携交付金)		種類	衛生費府補助金	実績金額	1,498	28	頁
		リユースショップ			物品売払収入	81	36		
		体験教室参加者材料費			雑入	127	48		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	リサイクル率	%	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	14.7 / 25	/ 16	25
一人当たりごみ排出量	kg	154 / 146	156 / 141	152 / 138	/ 192.4	138	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	家具等の販売数	点	281/320	320 / 320	293 / 320	/ 320	320
	単位あたりコスト		9.7	7.9	10.3		
	体験教室参加者数	人	582 / 660	472 / 660	423 / 660	/ 660	660
単位あたりコスト		4.7	5.4	7.2			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験教室や家具販売には毎回多くの申込みがあり、ニーズはある。リサイクル啓発が目的であり、営利目的の事業者が実施するには適さない事業である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは適切な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境パークはリサイクル可能なものが豊富に集まり、効率よくリサイクル品の提供やリサイクル教室が行える。委託先は、営利を目的としない団体である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理量の減少やリサイクル率上昇が重要であり、明確に把握できる指標である。</li> <li>他市との比較では、近隣では最も活発にリサイクル体験教室を実施している。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>修理再生家具等の販売及びリサイクル体験教室は、毎年多くの申込みや参加者があり、市内では数少ないリサイクル啓発の場となっている。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民のリサイクル意識の向上を促すことが目的であるということ意識しながら、事業を進める必要がある。</li> <li>リサイクル品の販売数や体験教室参加者数が目的ではなく、啓発効果の大きさが重要であり、本事業に参加した市民がごみ減量化及びリサイクル意識を更に高める事業内容となるよう、令和元年度より体験教室の冒頭に、教室の目的や3Rの重要性について、映像教材により学習してもらう講習を行っている。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入 (3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	第1期・第2期処分場埋立整備事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540123	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和13年度	関連計画名	一般廃棄物処理基本計画、福知山市循環型社会形成推進地域計画【第2期】							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	逼迫状態の不燃物埋立処分場において、第1期・第2期エリアの埋め立て量の拡大を図り、環境パーク全体の延命化を図る。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等													
事業概要 (箇条書き)	・第1期・第2期埋立処分場嵩上工事を進めている。 埋立面積4,500㎡、埋立容量21万㎡拡大												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	工事請負費	10,113	第1期埋立処分場最下流部の土堰堤の築造及び遊水地・仮排水の整備										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	10,000	174,000	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	0	10,000	174,000						
予算財源内訳	① 一般財源	0	2,500	18,934					
	② 国支出金	0	0	44,666					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	7,500	110,400					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	159	0	0				
	② 配当予算	0	10,159	0	0				
	③ 執行額	0	10,113	0	0				
	④ 執行率		99.5%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.00 / 0.00	0.13 / 0.00	0.13 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	0	1,040	1,040	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	11,153	1,040	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物処理債	種類	衛生債	実績金額	7,500	決算付属資料	52	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	埋立増量	㎡	7万 / 7万	0 / 0	- / -	/ 8万	21万
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	単年当たり事業進捗率	%	18 / 18	0 / 0	1 / 1	/ 12	埋立完了
	単位あたりコスト		0.0		10113.0		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	一般廃棄物の処理は市の責務であり、最終処分場の確保の必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	新たな処分地の確保に比べ、現処分場の嵩上を行うことでコスト削減を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	成果目標、活動目標については各年度の予定工事を実施し、段階的に埋立容量の拡大を図っていくことを目標としている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	第1期・第2期埋立処分場エリアの嵩上整備に伴い、第1期埋立処分場の最下流の越水防止対策として、土堰堤の築造と遊水池・仮排水を整備した。		
これまでの課題及び今後の方向性	現在埋立している第3期処分場の残容量に余裕がある間に、第1期・第2期の埋立が再開できるよう、事業進捗を促進する必要がある。また、更なる延命化に向け、産業廃棄物の搬入規制や第4期埋立処分場整備計画を進めていく必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )



# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	清掃管理一般事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540119	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	昭和50年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名								
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	廃棄物処理等の市民サービスを充実させるために、環境パークの運営に関する一般行政事務を円滑に進めることを目的としている。 一般事務に要する予算を一括することで、円滑な予算管理が進み事務の効率化を進める。											
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.5							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等												
事業概要 (箇条書き)	・環境施策に関する調査回答、連絡調整など、一般的な事務を行った。(室の庶務、予算の管理、執行) ・全国都市清掃会議の年会費の負担、旅費など全般に渡る事務的経費を一括して賄う。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容									
	旅費	106	普通旅費									
	需用費	853	消耗品費、印刷製本費									
	役務費	742	電話・郵便代									
	使用料及び賃借料	1,244	コピー機リース料									
	負担金補助及び交付金	92	協会年会費									

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	3,301	2,814	3,125	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	3,301	2,814	3,125						
予算財源内訳	① 一般財源	3,301	2,814	2,218					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	907					
決算情報	① 流充用額	0	223	0	0				
	② 配当予算	3,301	3,037	0	0				
	③ 執行額	3,110	3,037	0	0				
	④ 執行率	94.2%	100.0%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	4.73 / 0.39	4.71 / 0.39	4.71 / 0.39	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	38,815	38,655	38,655	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	41,925	41,692	38,655	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
				/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	文書処理件数	件	826/700	886 / 700	886 / 700	/ 700	700以下
	単位あたりコスト		4.0	3.5	3.4		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境行政事務の円滑な実施のために必要な事業であり、市民サービスの充実に繋がっている。事務を進める上で必要な事業である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスト削減に努めることが必要であり、最低限の経費で済むよう事務の効率化などに心がけている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動実績は文書処理件数としている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	円滑な事務執行や、市民サービスの充実という目標の達成状況を評価する適切な指標の設定が難しい。【定性的評価】		
これまでの課題及び今後の方向性	無駄をなくすため、必要な事務処理と必要な経費の見極めを行い、経費節減に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

## I 事業属性

事業名	資源ごみ集団回収報奨事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540113	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成3年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	福知山市資源ごみ集団回収団体報奨金支給要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	各種市民団体の自主的な資源ごみの集団回収により、環境パークへ持ち込まれるごみ量の減少と処理費用の削減を図るとともに、PTA、子ども会、老人会などの団体による回収活動を通じて、子どもから高齢者まで、すべての人がごみの減量・分別・リサイクルの必要性を実感し、環境問題の大切さを認識している循環型社会のまちづくりを実現する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	登録団体												
事業概要 (箇条書き)	営利を目的としない団体(PTA、子ども会、自治会など)による資源ごみ(新聞、雑誌、ダンボール、空き缶、廃食用油など)の集団回収に対し、資源ごみ1kgあたり3円(廃食用油の場合は1リットルあたり3円)の報奨金を支給することで市民の自主的な活動を後押しし、ごみの減量、リサイクルを進める。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報償費	4,094	資源ごみ集団回収団体報奨金										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	5,475	4,928	4,780	予算編成時記入 (3次公表時)		
	② 補正予算	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0			
小計(①～③)	5,475	4,928	4,780				
予算財源内訳	① 一般財源	2,738	2,464	2,390			
	② 国支出金	0	0	0			
	③ 府支出金	2,737	2,464	2,390			
	④ 地方債	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0		
	② 配当予算	5,475	4,928	0	0		
	③ 執行額	5,267	4,094	0	0		
	④ 執行率	96.2%	83.1%				
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.13 / 0.00	0.16 / 0.00	0.16 / 0.00	0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	1,040	1,280	1,280	0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,307	5,374	1,280	0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	資源ごみ集団回収報奨事業(きょうと地域連携交付金)		衛生費府補助金	2,022	28	頁
	種類			実績金額	決算付属資料		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	リサイクル率	%	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	14.7 / 25	/ 16	25
年間1人当たりごみ排出量	kg	154 / 146	156 / 141	152 / 138	/ 192.4	138	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	資源ごみ集団回収量	t	1,846 / 2,809	1756 / 2843	1365 / 2882	/ 1713	2882
	単位あたりコスト		3.0	3.0	3.0		
			/	/	/	/	
単位あたりコスト							

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会、PTAなど多くの団体が登録しており、この制度は市民に定着している。</li> <li>この事業による回収量は、市全体の再資源化量に大きな割合を占めている。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団回収により処理されることで、本市のコスト削減が図られる。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理量の減少やリサイクル率上昇が重要であり、明確に把握できる指標である。</li> <li>他の多くの市町村でも実施されており、その取組みを参考にしている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	市民による積極的な集団回収により、環境パークへのごみの持込み量を減らすことに貢献しており、処理費用の削減やリサイクル率の向上につながっているが、目標値達成のためには回収量の増加が必要であるが、年々減少傾向にあるため、活動意欲を高めるための啓発等の方策を検討しなければならない。		
これまでの課題及び今後の方向性	資源ごみ回収を実施する団体が減少傾向にあるため、実施団体の増加や環境意識の向上を目指しながら、報奨金単価について、回収量、引き取り価格、及び他市町村の状況から総合的に判断し、最適なバランスについて検討する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	不法投棄防止パトロール事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	540108	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	156	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市街地外周部や山間部での不法投棄が後を絶たず、地域環境への影響が懸念される。不法投棄の防止には、早期発見・早期対策が必要不可欠であるため、巡回パトロールとごみの回収を行うことにより、不法投棄防止対策の充実と市民生活の安心安全を図る。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター・社会福祉法人しあわせネットワーク												
事業概要 (箇条書き)	不法投棄が多い重点監視地点を中心に巡回パトロールを実施し、不法投棄されたごみを処理する。また、回収した不法投棄物の内容を調査し、不法投棄者の特定につながる物を発見した場合は、警察と連携して注意・指導を行う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	372	不法投棄防止看板										
	委託料	3,997	不法投棄防止パトロール委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	4,004	4,037	4,049	予算編成時記入 (3次公表時)					
	② 補正予算	0	0	0						
	③ 繰越予算	0	0	0						
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0	0						
小計(①～③)	4,004	4,037	4,049							
予算財源内訳	① 一般財源	2,002	2,019	2,025						
	② 国支出金	0	0	0						
	③ 府支出金	2,002	2,018	2,024						
	④ 地方債	0	0	0						
	⑤ その他特財	0	0	0						
決算情報	① 流充用額	36	339	0	0					
	② 配当予算	4,040	4,376	0	0					
	③ 執行額	4,015	4,369	0	0					
	④ 執行率	99.4%	99.8%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.18 / 0.04	0.03 / 0.04	0.03 / 0.04	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	1,540	340	340	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,555	4,709	340	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	不法投棄防止パトロール事業(きょうと地域連携交付金)		種類	衛生費府補助金	実績金額	2,159	決算付属資料	28	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	回収量	t	7 / 0	6 / 0	5 / 0	/ 0	0
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	パトロール回数	回	236 / 236	218 / 218	218 / 218	/ 218	218
	単位あたりコスト		21.9	18.4	20.0		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨てを含めた不法投棄の防止は生活環境の保全のためには必要性が高い。</li> <li>・自治会等による地域美化活動では、回収しきれない。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標、活動目標は最終的に不法投棄が無くなることを目標としている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	パトロール活動は目標どおり実施し、不法投棄ごみを回収することで不法投棄行為を抑制し、生活環境の保全に努めたことは評価できる。		
これまでの課題及び今後の方向性	不法投棄が無くなることを目標としているが、現状は、回収と再発の繰り返しであり、効果的な対策を検討しつつ、生活環境の保全のためには、パトロール活動により、回収を継続する必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	環境衛生対策事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	520130	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	会計	01 一般会計	決算付属資料	148	頁
施策体系	施策コード	040101	施策名	災害に対する危機対応力を強化する									
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名								
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	災害に備えて衛生消毒機器を整備するとともに消毒液等を備蓄し、災害発生後は消毒作業を実施することで感染症などの防止に努め市民の衛生状態を良好に保つ。 また、蜂の駆除を行う市民に対し防護服を貸し出すことで、蜂の巣の安全な除去により市民生活の安全性を確保する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等													
事業概要 (箇条書き)	災害に備えた衛生消毒機器の整備 衛生消毒液の備蓄・更新 災害発生後の衛生消毒業務 蜂駆除防護服の貸し出し												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	4	消耗品費										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	587	468	393	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	587	468	393						
予算財源内訳	① 一般財源	587	468	393					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	△ 47	0	0	0				
	② 配当予算	540	468	0	0				
	③ 執行額	83	4	0	0				
	④ 執行率	15.4%	0.9%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.07 / 0.00	0.06 / 0.00	0.06 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	560	480	480	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	643	484	480	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
				/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	蜂駆除防護服貸出件数	件	29	106 / 0	40 / 0	/ 0	
	単位あたりコスト		23.6	0.8	0.1		
	消毒実施件数	件	758	0 / 0	0 / 0	/ 0	
単位あたりコスト		0.9					

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・災害に備えるために必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・災害に備えた準備を行うことで、災害に対する早期対応が図れる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	・災害の規模も発生も予想できないが、定量の備蓄を行うことは災害の早期対応に有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	災害に備え衛生消毒剤の備蓄と消毒機器の整備を適正に行うことができた。 豪雨や台風による災害で発生した浸水被害に対し、消毒作業の早期対応することができた。 蜂の駆除を行う市民に対し、防護服を貸し出しを実施することができた。 【定性的評価】		
これまでの課題及び今後の方向性	予期せぬ災害に備え消毒薬の備蓄と消毒器具の整備実施を継続する。 蜂駆除防護服の適正な更新により維持管理に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入 (3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )



# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	環境保全一般事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	520121	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境保全費	会計	01 一般会計	決算付属資料	154	頁
施策体系	施策コード	040502	施策名	公害対策を充実させる									
計画期間	開始年度	平成16年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	第2期福知山市環境基本計画							
根拠法令等	環境基本法、公害紛争処理法、騒音規制法、悪臭防止法、水質汚濁防止法、福知山市附属機関設置条例												
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市民、事業者の環境意識を高めて、環境保全の進んだまちとする。環境公害発生時には、その対策を行い、市民の公害に対する不安を解消する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.2								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	(一社)京都微生物研究所・ダイワエンジニアリング(株)播磨分析センター・(株)環境テクノス												
事業概要 (箇条書き)	環境パーク施設見学、環境問題出張講座、その他啓発活動を行い、市民・事業者の環境保全意識を高める。 公害苦情発生時に現地調査、発生源への指導等の苦情処理を行う。 事業所の公害発生施設設置届出に関して、法令に基づき指導、受理する。 市内で大気汚染、水質汚濁、悪臭公害が懸念される地域において環境測定を行い、状況を監視する。 騒音規制法第18条に基づき、市内幹線道路の代表的な地点の騒音測定を行い、道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して道路に面する地域の騒音暴露状況を把握する。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬	40	委員報酬(環境審議会)										
	報償費	25	委員謝礼(環境保全委員会)										
	旅費	9	研修・普通旅費										
	需用費	46	消耗品費										
	委託料	1,109	環境測定委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	1,623	1,707	3,085	予算編成時記入 (3次公表時)	
	② 補正予算	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0		
	次年度繰越	0	0	0		
小計(①～③)	1,623	1,707	3,085			
予算財源内訳	① 一般財源	1,623	1,707	3,085		
	② 国支出金	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0		
	⑤ その他特財	0	0	0		
決算情報	① 流充用額	656	△ 54	0	0	
	② 配当予算	2,279	1,653	0	0	
	③ 執行額	1,311	1,229	0	0	
	④ 執行率	57.5%	74.3%			
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	1.47 / 0.00	1.48 / 0.00	1.48 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	11,760	11,840	11,840	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	13,071	13,069	11,840	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	事業所公害苦情発生件数	件	7 / 22	16 / 22	19 / 22	/ 22	22以下
				/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	環境測定箇所数	箇所	15 / 15	14 / 14	12 / 12	/ 12	全必要箇所
	単位あたりコスト		13.3	93.6	102.4		
	単位あたりコスト			/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害苦情処理は、法令に基づき行政で実施する必要がある。公害に苦しむ市民の要求に応えるものであり、優先度は高い。市民への啓発も必要である。</li> <li>・環境測定は、環境公害について以前より懸案となっている地域において、実施するものであり、市民ニーズに応えるものである。騒音については、国の法定受託事務である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全の啓発資材や環境対策関連会議の旅費など最低限必要な経費のみである。啓発活動は、費用のかからない施設の利用などコスト削減に取り組んでいる。</li> <li>・環境測定には国家資格や高価な測定機器が必要であり、業者委託が最も効率が良い。</li> <li>・委託価格も、市販の積算図書の価格以下であり、妥当な価格である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は、過去の実績から設定した目標である。</li> <li>・府下の公害苦情担当者会議などで他市の公害事象などの情報交換を行っている。</li> <li>・環境測定は、測定時期、場所などは、地元希望も聞きながら行っている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	第4次総合計画策定時の実績から事業所公害苦情発生件数の指標を設定しているが、事業所に対する市への苦情件数は目標を達成できている。ただし、法に抵触していない案件が多く、完全に解決できず継続となる案件が増える傾向にある。		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害から生活環境を守ることは、行政としての責務であり、継続して取り組まなければならないが、市民・事業者側の環境保全に対する意識も重要であり、市民一人ひとりの実践も重要であるため、引き続き環境保全への取り組みを強めていく必要がある。ただ、取り組みの結果については、どれだけの成果があったかについての判断が難しい部分もあるが、公害苦情については、法令違反を明確に確認できない事例が多くあり、強い行政指導ができず、事業者努力を促す継続案件となり、根本的な解決に及んでいないケースが増えていることが課題である。</li> <li>・測定結果が毎年基準値内であることを確認し、最終的には地元住民の不安を完全になくしていきたい。</li> <li>・今後も地元住民の不安解消のために、継続して、企業の環境対策の強化、低公害型設備の導入などを指導していくこととする。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	公衆便所管理事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	520118	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	会計	01 一般会計	決算付属資料	148	頁
施策体系	施策コード	030502	施策名	下水道等を適切に維持管理する									
計画期間	開始年度	昭和28年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名								
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第6項												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	公衆トイレ(岡ノ二・内記六丁目及び野家)の清潔保持に努め、市民その他の利用に供することで、市民の衛生環境を保全する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センターほか												
事業概要 (箇条書き)	公衆トイレの清掃委託、施設修繕。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	需用費	208	光熱水費										
	委託料	333	清掃委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	553	559	491	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
	小計(①～③)	553	559	491					
予算財源内訳	① 一般財源	553	559	491					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	553	559	0	0				
	③ 執行額	495	541	0	0				
	④ 執行率	89.6%	96.8%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.07 / 0.00	0.08 / 0.00	0.08 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	560	640	640	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,055	1,181	640	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	公衆トイレ数	箇所		3	3 / 3	3 / 3	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	稼働日数	日	349	366 / 366	365 / 365	/ 365	365
	単位あたりコスト		1.7	1.4	1.5		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆便所の管理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第6項「市町村は、必要と認める場所に公衆便所及び公衆用ごみ容器を設け、これを衛生的に維持管理しなければならない。」に基づく事業である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆トイレにおける定期的な清掃及び不具合等のチェックを行うことで、衛生的な維持管理が図れる。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆トイレの清潔保持に努め、市民その他の利用に供することで、市民の衛生環境の保全が図れている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	公衆トイレの清潔保持に努め、市民その他に対して公衆トイレの利用を供することができた。		
これまでの課題及び今後の方向性	引き続き市民その他に対して公衆トイレの利用を供するため、継続して衛生的に維持管理を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		<p style="text-align: center;">予算編成に記入 (3次公表時)</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: _____) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: _____)

# 福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	狂犬病予防注射接種事業												
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課						所属長	井上 和成				
会計情報	事業コード	520115	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	会計	01 一般会計	決算付属資料	148	頁
施策体系	施策コード	040403	施策名	人と自然が共生する社会を推進する									
計画期間	開始年度	昭和25年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名	-							
根拠法令等	狂犬病予防法												
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	狂犬病予防法に基づく狂犬病の予防接種を実施し、市民の安心安全な生活を図る。												
対象者	市内で飼育されている犬	対象者数	約4,200頭	単位あたりコスト	0.3								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等	京都府獣医師会へ一部委託												
事業概要 (箇条書き)	犬の登録管理 ○狂犬病の予防接種の委託。 ○定期集合狂犬病予防注射の実施。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬・手当	684	臨時職員報酬・手当										
	旅費	2	普通旅費										
	需用費	148	注射済証、犬鑑札他										
	役務費	301	郵送料										
	委託料	695	京都府獣医師会事務委託										

## III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	2,870	2,015	1,957	予算編成時記入 (3次公表時)					
	② 補正予算	0	0	0						
	③ 繰越予算	0	0	0						
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0	0						
小計(①～③)	2,870	2,015	1,957							
予算財源内訳	① 一般財源	170	0	0						
	② 国支出金	0	0	0						
	③ 府支出金	195	192	175						
	④ 地方債	0	0	0						
	⑤ その他特財	2,505	1,823	1,782						
決算情報	① 流充用額	47	0	0						
	② 配当予算	2,917	2,015	0						
	③ 執行額	2,666	1,830	0						
	④ 執行率	91.4%	90.8%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.25 / 0.00	0.18 / 0.00	0.18 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	2,000	1,440	1,440	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,666	3,270	1,440	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	狂犬病予防接種注射手数料	種類	衛生手数料	実績金額	881	14	決算付属資料	14	頁
		狂犬病予防接種犬新規登録手数料		衛生手数料	770	14				
		動物管理指導費		衛生費府補助金	179	28				

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	予防接種率	%	78	77 / 85	72 / 100	/ 100	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	予防接種頭数	頭	3174	3125 / 4200	3030 / 4200	/ 4200	4200
	単位あたりコスト		0.8	0.9	0.6		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>狂犬病予防法により、狂犬病の感染拡大を阻止する必要がある。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者への案内方法等、低コストで実施できるよう検討を行っている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防接種率100%を達成、維持することが狂犬病予防法の目的に沿うものである。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	狂犬病予防注射接種率は京都市全体では65%程度となっているが、本市では約80%と高い水準を保っている。しかし、毎年微減傾向にあるため、100%接種を目標に接種率の向上のため、更なる広報等の充実が必要である。		
これまでの課題及び今後の方向性	4月に集合注射を実施しており、件数は毎年900件程度となっている。京都市内の市町村の中では集合注射の実施頭数が一番多いが、開業医での注射件数を含め、全体の接種率を上げるための手法を検討する必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減			
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: _____)		<input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: _____)	